

厳しかった冬が過ぎ、すっかり春めいてきました。今年は、例年よりも3月に入ってから気温が高いことから桜の開花も早くなりそうです。学校は令和4年度を終え、令和5年度に向けて準備が進んでおります。

さて、1年生・2年生の皆さん1年間お疲れさまでした。本日、出席している皆さんが1年間授業を受けてきた教科・科目について単位が修得できたことは、授業に出席しテストを基準点以上とり、課題を提出した成果であることを大いに評価したいと思います。順調な日ばかりではなかったと思いますが、嫌なことを我慢してまた明日はいい日になるだろうと信じて本日を迎えました。それは皆さんが主体ではありますが、保護者・先生方及び皆さんに関わる多くの方の支えがあったのことに感謝して欲しいと思います。

明日から始まる春休みは、それぞれ4月4日からの新学年への準備に有意義に使って欲しいと思います。体と心の準備をしてください。そのためには、生活リズムを乱さないことが大切です。体調不良で、新学年の出だしで躓かないようにしてもらいたいと思います。

来年度を迎えるにあたって考えて欲しいお話をします。

これまで3年間新型コロナウイルスの存在は、私たちに様々な制限をかけて来ましたが、まだ、人類はこのウィルスを克服したといえるほどの段階には至っていませんが、感染によって重症化に至る確率を下げることはできるようになってきました。そのことから、政府は5月8日をもって、新型コロナウイルスをインフルエンザウィルス同様の危険度である指標が「2類」から「5類」に引き下げるとの方針が出ました。具体的に何がどう変わるかは、未だに不透明ですが、学校においても、GW明けからはいわゆる「濃厚接触者」の登校停止はなくなるようです。学校では「ウィズコロナ」の状況であることを踏まえながら、様々な制限を解除する中で、これまでできていたことを取り戻していきます。

特にその中で大切なのは、先生と生徒、先生・生徒どうし、学校と保護者のコミュニケーションであると思います。塩尻志学館高校は「キャリア教育」を重視した学校です。キャリア教育で大切なのは対話です。対話の中で、互いの意見に折り合いをつけていくことがキャリア形成の真髄であるとは私は考えています。コミュニケーションがないと、自分の考えが心の中で膨らんでいきます。そのことは悪いことばかりではないのですが、時として自分の意見が通らないと自分自身が否定されたと思いついて、激しい極端な反応として現れることがあります。例えば、相手を攻撃したり、問題解決を人間関係を断つという方法で処理してしまうといったことです。そうなる前にもっと誰かに相談して、ちょっと「自分の考えは行き過ぎているな。考え過ぎだったな。」などと思いつくことが大切で、かつてはそうすることが主流であったと思います。

そこで、人と人とのコミュニケーションの原点となる言葉について、紹介したいと思います。皆さん、塩尻志学館高校の「志学」の由来は知っていますね。紀元前約500年前、中国の春秋時代に活躍した思想家であり儒教の教祖である孔子が生前述べた様々なことをその弟子たちがまとめた「論語」の一節にそれがあります。「子曰く、吾（われ）十有五にして学に志す。三十にして立つ。四十にして惑わず。五十にして天命を知る。六十にして耳順う（したがう）。七十にして心の欲する所に従えども矩（のり）を踰えず（こえず）。『私は十五歳で学問に志し、三十歳で独立し、四十歳で迷いがなくなり、五十歳で天から与えられた使命を知り、六十歳で人の意見を素直に聞けるようになり、七十歳で自分の心の欲するままに行動しても人の道を踏み外すことがなくなった』その

出だしの「学に志す」これが「志学」となりました。この一節は、まさに人のキャリア形成の過程を示したもので、本校の創立にふさわしいとつけられた校名です。前置きが長くなりましたが、その孔子が、人と人の付き合い方にシンプルにこう述べています。「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」口語訳すると「自分がして欲しくないことは、他人にするな。」です。これは、孔子が弟子から「一生かけて行うべきことはなんですか？」という問いに対して答えた言葉です。シンプルですが、「自分がして欲しくないこと」を理解しているかというところが難しいところです。例えば、暴力・暴言・悪口・からかい・仲間外れなどは、すぐに思いつくことですが、実は自分はそれほどでなくても、人によってはNGということが良くあることです。したがって、相手の表情を良く観察しましょう。自分がしたこと、どんな表情になるか。嫌な表情だったら、「何か嫌な思いにさせたかなあ。」と聞いてみるのもいいでしょう。同時にされた側も「今のは、ちょっと嫌だったよ。」勇気を出して表明することも大事です。そんな、ちょっとした積み重ねが皆さんを大人に成長させるやり取りとなるでしょう。どうか、勇気を出してコミュニケーションをして下さい。

以上で令和4年度終業式の校長からまとめの話とします。4月からも、自分らしく健康で学校生活を送りましょう。